

着地型エコツーリズム「ロマンの道」 ガイド同行プラン

IS 伊勢参宮本街道分割踏破 約159km 12日

「伊勢に行きたい伊勢路がみたい せめて一生に一度でも・・・」。とうたわれた正調伊勢音頭は、お伊勢参りの客らによって全国に広められた民謡。江戸幕府安定期は庶民層に経済的・時間的な余裕ができて、歩く旅そのものが娯楽となった。1650から1830年にかけて、60年に一度参宮ブームがあり年間何百万人もの伊勢参りがあった。「おかげ参り」と呼ばれる伊勢を目指す旅は庶民が夢に見た憧れの旅でした。伊勢参宮本街道は険しい山道が多く、北を通る北街道が参勤交代に使われたため本街道は利用者が減った。明治に入り旅籠も廃止され常夜灯、道標、旅籠の遺構が随所に見られ、細くうねりながら続く古道が今に残る。

NO	コース
1	玉造稻荷神社から・枚岡駅
2	枚岡駅から暗越奈良街道・尼ヶ辻駅
3	尼ヶ辻駅から奈良上街道・天理駅
4	天理駅から・初瀬街道・長谷寺駅
5	長谷寺駅から伊勢本街道・高井宿
6	高井宿から・石割峠・高石
7	高石から鞍取峠・桜峠・敷津
8	敷津から牛峠・伊勢奥津駅
9	伊勢奥津駅から飼坂峠・柿野
10	柿野から・参宮摂待所跡・相可駅
11	相可駅から田丸神社・宮町駅
12	宮町駅から外宮・伊勢神宮（内宮）

注記
歩行距離と歩行標高のグラフについて、距離が長く標高が低いので、グラフでわかりやすく表現すると、傾斜がきつく感じますが、実際はグラフに示すほど急傾斜ではありませんのでご安心ください。

